



Japan Ice Hockey Federation

Kishi Memorial Hall, 1-1-1 Jin-nan, Shibuya-ku, Tokyo 150-8050

[Phone](+81)03-3481-2404 [Fax](+81)03-3481-2407

[E-mail] jihf@jihf.or.jp [URL]http://www.jihf.or.jp

J.I.H.F.2017-2018 発第049号 (補足)

平成29年9月6日

加盟団体各位

加盟団体競技委員長各位

加盟団体レフェリー委員長各位

公益財団法人日本アイスホッケー連盟

レフェリー委員長代行 小松 正樹

(公印省略)

「ハイスティックの解釈、改正について」状況説明の補足

状況 1

- ・アタッキングゾーンでバイオレーションが発生し、その後チームメートがニュートラルゾーン、または ディフェンディングゾーンでパックを支配した場合、その後のフェイスオフはパックを支配した場所に最も近く違反したチームが有利にならないフェイスオフスポットで行う。

状況 2

- ・ニュートラルゾーンでバイオレーションが発生し、その後ニュートラルゾーンでチームメートがパックを支配した場合、その後のフェイスオフはパックを支配した場所に最も近く違反したチームが有利にならないニュートラルゾーン フェイスオフスポットで行う。

状況 3

- ・ディフェンディングゾーンでバイオレーションが発生し、その後ニュートラルゾーンまたはアタッキングゾーンでチームメートが パックを支配した場合、その後のフェイスオフはパックを支配した場所に最も近い違反したチームのディフェンディングエンドのフェイスオフスポットで行う。



Japan Ice Hockey Federation

Kishi Memorial Hall, 1-1-1 Jin-nan, Shibuya-ku, Tokyo 150-8050

[Phone](+81)03-3481-2404 [Fax](+81)03-3481-2407

[E-mail] jihf@jihf.or.jp [URL]http://www.jihf.or.jp

J.I.H.F.2017-2018 発第051号 (修正)

平成29年9月6日

加盟団体各位

加盟団体競技委員長各位

加盟団体レフェリー委員長各位

公益財団法人日本アイスホッケー連盟

レフェリー委員長代行 小松 正樹

(公印省略)

「国際アイスホッケー連盟改正新ルール延長ピリオドの施行について」修正

8. レギュラー・ピリオド終了時に、ひとりまたは複数のプレイヤーが同時ではないペナルティを遂行しており両チームの人数が4対4だった場合、延長ピリオドは4対4で始まり、これらのプレイヤーがペナルティ・ベンチを出た場合は通常どおり5対4または5対5となる。最初のプレー中断時に、4対3または3対3のいずれか適切な状態に調整するものとする。

状況1

第3ピリオド終了時に両チームが4対4で戦っていた。

Aチームの選手には19:00に2分間のマイナーペナルティが科せられており、Bチームの選手には19:30に2分間のマイナーペナルティが科されていた。

延長ピリオドは3対3で再開され、両者の反則の残り時間は時計に表示される。

~~延長ピリオド1:00にAチームの選手が氷上に戻り5対4となる。その後に試合の中断があれば、その時点で4対3に調節する。1:30まで試合の中断がなければ、Bチームの選手が氷上に戻り5対5となる。その後の最初の試合中断時に3対3に調節する。~~

延長ピリオド1:00にAチームの選手が氷上に戻り4対3となる。1:30まで試合の中断がなければ、Bチームの選手が氷上に戻り4対4となる。その後の最初の試合中断時に3対3に調節する。

状況2

第3ピリオド終了時に両チームが4対4で戦っていた。

Aチーム及びBチームの選手には、第3ピリオド19:00にマイナーペナルティが科されていた。

~~延長ピリオドは3対3で再開され、両者の反則の残り時間は時計に表示される。~~

~~延長ピリオド1分に両者は氷上に戻り5対5となる。最初の試合中断時に3対3に調整する。~~

延長ピリオドは3対3で再開され、両者の反則の残り時間は時計に表示されない。

延長ピリオド1分に両者のペナルティータイムは、終了するが氷上に戻れるのは、試合が中断した際にリンクに戻れる。次の試合開始は、3対3で再開される。